

子育てと教育・福祉の充実をめざします

神戸市会議員 (東灘区選出) **やの こうじ**

事務所：神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207
TEL/FAX 078-841-2255
✉ yano.koji2018@gmail.com
市会議員団ホームページ▶<https://kobe-miraisig.jp/>

市会議員団ホームページ

編集・発行：こうべ未来 市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

令和6年 第1回定例市会【2月議会】開催 日程(2月15日～3月29日)

神戸市会では、令和6年度の神戸市各会計予算や議案について、ただいま審議をしているところです。先日の本会議で会派の代表質疑を務め、市長、副市長、教育長に対し、以下の内容について質疑を行いました。今後も引き続き、市民のみなさまからのお声に寄り添いながら、安全・安心なまち神戸・東灘をめざして、市政への反映に努めてまいります。

代表質疑 (2月22日)



質疑の様子



1. 障害者向けグループホームの整備について

質問 障害のある子をもつ親の高齢化が進む中で、親亡き後も引き続き地域で安心して生活を営むための住まいの整備は重要な課題である。グループホームの整備に向けた補助の拡充等が掲げられているが、特に少ない状況である市東部へのグループホーム整備にどれくらい寄与しているのか。



市長 市東部の市有地を活用し、日中サービス支援型グループホームの公募を行い、補助額の上限が1000万円のところを、市東部の整備に対して200万円を上乗せし、多くの事業者の市東部へのグループホーム開設を促すことにつながると考える。

要望 かつて特別支援学級を担任していた時に、保護者の方が、「私は息子よりも1日だけ長生きをさせてもらいたい」と言われた。グループホームの整備を待ち望んでいる方がたくさんいらっしゃる。是非ともがんばっていただきたい。

2. 都心・ウォーターフロントの魅力向上について

(1) 冬の経済活性化

質問 今年度の神戸ルミナリエは、閑散期となる1月の神戸の夜のまちの経済活性化に寄与したと考えるが、引き続き1月開催で進めるべきではないか。



今年のルミナリエの様子

市長 1月開催を含めた来年度の開催方針については、ルミナリエ組織委員会で議論をしていくことになる。やの議員からのご指摘もふまえ、実施内容や時期について、神戸市も積極的に参画する形で議論を進めていきたい。

再質問 花火をはじめとした夜型観光コンテンツを、来街者を魅了できるよう、当該エリアで年間を通じた夜間景観の形成によりいっそう取り組むべきでは。



メリケンパークの花火

副市長 ウォーターフロント全体で、これまで以上に充実したコンテンツを市民や観光客に提供し、神戸の夜のまちの活性化につなげていきたい。

要望 六甲アイランドでも、今春からプロジェクションマッピングが始まる。冬はもちろん年間を通して神戸に来ていただける「滞在型観光(教育旅行や企業のインセンティブ旅行など)」の促進に努められたい。

(2) ポートループにおけるまちの案内

質問 神戸の代表的なみなとまちを運行している「ポートループ」に、まちを紹介する音声ガイドを流すなど、まちのPRに繋がる取り組みを進めるべきではないか。

副市長 現在、運行事業者との調整を進めており、夏ごろの実施を目指している。神姫バスや沿線施設などと連携をしながら、まちのPRを進めていきたい。

要望 このルートには「日本一短い国道」や、ハーバーランドには「エルヴィス・プレスリーの銅像」もある。夏の導入に向けて積極的な取り組みをお願いしたい。

3. 多井畑西地区(須磨・垂水区)における里山の保全・活用について

質問 子どもたちがいつでも自然に親しむことができる常設のプレーパーク※の設置が実現するよう、トイレや休憩所の設置、プレーパークへ繋がる道路の整備などの支援を行うべきではないか。



副市長 子どもたちが、安全安心に移動できる対応も必要だ。地区での活動がよりいっそう安全に進むようにしていきたい。

要望 だるまこ遊びの後のシャワー設備や、ケガをした際に救急車が入って来れるように、ハード面の整備もお願いしたい。

※プレーパーク…子どもたちが自由な発想で作りあげていく遊び場

4. 教職員の人材不足について

質問 国による取り組みを待たずに、慢性的な人材不足問題に対する本市独自の施策をより積極的に実施すべきと考えるが、今後どのように対応していくのか。



教育長 安定的な人材の確保のために、優秀な人材を対象に臨時免許状や特別免許状を活用した新たな選考の実施や、大学3年生等を対象とした特別選考など、今後も考える効果的な政策を検討し、全力で人材確保をしていく。

再質問 採用を増やす一方で、教職員の離職を食い止める取り組みも重要である。例えば、年度途中の産育休や療養休の取得等に柔軟に対応できるような体制づくりなど、教職員のサポート体制の強化にも、よりいっそう取り組むべきでは。

教育長 産育休等の代替教員を年度当初から配置を行うなど、他都市にはない取り組みを率先して行ってきた。今後もより効果的な取り組みや体制を検討し模索していきたい。

要望 千葉県君津市は女性教諭が搾乳できる「マザーズルーム」を確保した。神戸市の教職員も今非常に若くなっているため、こういう部屋も作っていただきたい。



実現(予定)に結び付いた主な25の案件



令和5年度に本市とかわり実現(予定)につながった、主な25(にっこり)の取り組みを、報告させていただきます。今年度も引き続き、**市民のみなさまからの小さな声にも寄り添いながら**、誠実に努めてまいります。

- ① 地域コミュニティ交通への敬老・福祉パスの適用【今年4月から】(QRコード)
- ② 市営地下鉄駅構内エスカレーターへの注意喚起ステッカーの貼付
- ③ 防犯カメラの増設 ①神戸市カメラの増設(3年間で約2500台に)
②地域の防犯カメラ新設・更新・修繕補助の継続
- ④ 無料で一時保育が利用できるコワーキング施設の増設【学園都市に今年8月頃】
- ⑤ 障がい者グループホームの整備 ①開設費用補助 ②重度障がい者受け入れのための設備改修費用補助 ③市有地を活用した、日中サービス支援型グループホームの公募



① 地域コミュニティ交通



② 注意喚起ステッカー

- ⑥ ポートループの車内放送開始【今年の夏頃】(QRコード)
- ⑦ 須磨海釣り公園の再開【今年の11月頃】
- ⑧ 環境に対応した新港務艇の建造【令和7年度頃】
- ⑨ 水道料金のWeb決済導入【令和7年度頃】



⑥ ポートループ



⑦ 須磨海釣り公園イメージ

- ⑩ 中学校給食の全員喫食を順次開始(今年度は中央、須磨、垂水区)【東灘区は令和8年1月から】
- ⑪ スクールサポートスタッフ(学校現場で教員等の業務を補助)の全校配置
- ⑫ 全小・中学校に校内サポートルームの整備と不登校支援員を配置【週5日4時間】
- ⑬ 市立盲学校前信号機の音響装置始動(登下校時間帯のみ)
- ⑭ 市立学校施設の異常高温対策(空調設置) ①小学校の全ての体育館への部分空調設置完了
②小学校の全ての自校調理校給食室への空調設置完了



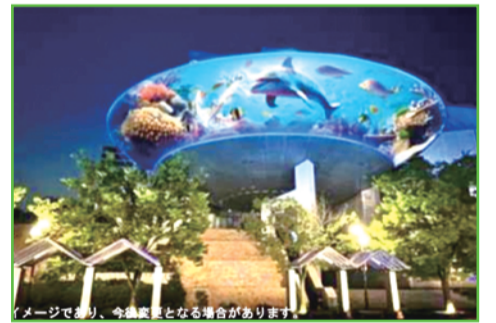
⑩ 給食イメージ



⑮-① 海釣り広場イメージ (神戸市立平磯海づり公園)

- (六甲アイランド)
- ⑮ 六甲アイランド活性化の予算化拡充【7億9652万円】
① マリンパークの再整備(海釣り広場・親水空間等)【今年5月以降に現地工事の着手予定】
② プロジェクションマッピング施設を活用した夜の賑わいづくり
③ 六甲アイランド公園の再整備
 - ⑯ 神戸ファッションプラザ ①テナントの入居
②神戸ファッション美術館内に子ども用トイレの設置
 - ⑰ 島内の整備 ①イーストコート4番街交差点近辺の水たまりの解消
②ウエストコートの歩道の補修 ③小磯美術館北東部の陸橋路面のタイル補修
 - ⑱ 向陽町中6丁目公園のブランコ修理

- ⑲ 住吉川ジョギングコースの路面補修【阪神魚崎駅北側と国道43号線南側】
- ⑳ 住吉公園の開放日の拡充【月曜と新たに金曜日も開放】
- ㉑ 甲南町小公園(滑り台の水たまり補修、東屋への丸太イスの設置)
- ㉒ 宇柳公園(時計の設置とベンチ、フェンス改修、巨石の撤去)
- ㉓ 山手幹線道路の雑草防止対策【水道橋西側】
- ㉔ 深江南町4丁目の溝蓋改修
- ㉕ 第二工区の放置車両移動対応



⑮-② プロジェクションマッピングのイメージ



⑯-② トイレ改修後



⑰-① 改善前の様子



⑰-③ 路面タイル補修



⑱ ブランコ改修



⑲ 路面補修



㉒ フェンスの改修



㉓ 道路中央の雑草防止対策



㉔ 溝蓋の異音防止改修

よこはた和幸事務所：〒650-0012 神戸市中央区北長狭通 4-1-12-8 階 TEL:078-335-0661 FAX:078-335-0662

令和6年第1回定例会市会（予算議会）

神戸の未来！次の世代への投資型予算！

2月15日から3月26日まで予算議会が開催されました。神戸市の1年間の方向性を決める大事な予算議会です。総額1兆9,270億円（前年度より389億円+）となります。若い世代に神戸を選んでいただけるような強気な施策が出ています。これからは人口減少に対して攻めの姿勢で行かねばなりません。震災から30年関連行事なども行われる予定です。これを機に減災や備えること、家族で避難ルートの確認などしていただきたいと考えます。

また、皆様からお預かりした大事な税金を1円でも無駄にしないように、誠心誠意努めて参りました。今回は、将来への世代への投資など前向きな政策が出ていますので、新規事業等をご報告させていただきます。



Point 皆さまのお役に立てる各種制度まとめました。
新たな支援施策とあわせてご報告いたします。

市議会での発言内容は
ホームページからご確認ください



高校生等通学定期券補助

子供のいる世帯への経済負担の大きいことから支援を決定しました。9月より全額の補助となります。市内在住高校生2万人見込みで平均負担額約93,500円と計上しています。

市民が市内高校に通う場合の通学定期代を **無料化**

| 現行 | 対象 | 基準額 / 月 | 負担 |
|-----|---------|---------|----|
| | 市内・市外高校 | 12,000円 | 半額 |
| + | | | |
| 拡充後 | 対象 | 基準額 / 月 | 負担 |
| | 市内高校 | — | 無料 |

1. 18歳になる年度の末日までの高校生等（高等学校、高等専門学校、中等教育学校（後期課程）、専修学校、外国人学校）
2. 神戸市在住で神戸市内の高校等に通う場合
神戸市在住で市外の高校等に通う場合は、年額14万4,000円を超える費用の半分負担となります
3. 所得制限はありません
4. 4月上旬までオンラインでの申請

よこはたの考え方

親の経済力で学力の差が生じています。進学等をあきらめる子供たちを少しでも救いたいと考えます。また親の負担軽減が大事と考えます。通学費無料化はまずは第一歩と考えます。さらに渡し切り奨学金など必要と考えます。国などもさらに連携すべきと考えます。

中小・中堅企業住宅手当補助等補助金の創設

企業の住宅手当に上乗せ補助制度（最大14,000円）を創設しました。全国初の試みです。

市内の中小・中堅企業に勤務する
若手従業員の住宅手当を **上乗せ支援**

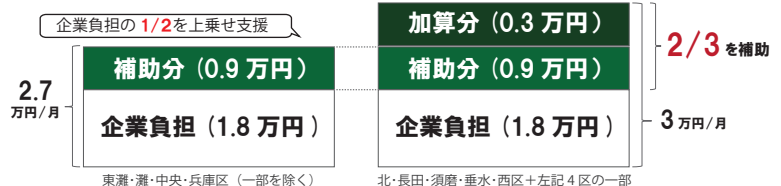
| 対象 | 補助率 | 上限 |
|------------|-----|-------------|
| 住宅手当（企業負担） | 1/2 | 10,000円 / 月 |

さらに 高齢化傾向の強い地域に住む場合は補助率を **1/6を加算**

| 対象 | 補助率 | 上限 |
|------------|-----|-------------|
| 住宅手当（企業負担） | 2/3 | 14,000円 / 月 |

事例 企業の住宅手当が1.8万円の場合

さらに1/6を加算



1. 神戸市在住の方（持ち家、公営・公社住宅、社宅・寮は除）
2. 正社員かつ就職した日から3年以内のもの
3. 30歳未満の方

よこはたの考え方

神戸市は大学卒業世代の神戸からの転出が多く、地元就職しない方が多いのが課題です。この施策で少しでも神戸に住んでいただける一助となれば幸いです。もう少し枠は広げても良いかと考えています。

不登校生徒への支援

神戸市に於いて、不登校児童生徒数は年々増加しています。要因は一人ひとり異なります。多様な学びの場の確保と積極的な情報提供が必要です。

- 自校への登校が困難な生徒を対象に不登校特例支援校（40名程度）を男女共同参画支援センター内に設置します（中央区橘通3丁目）
- 学級に入りづらい児童生徒にとって教室の以外の居場所である校内サポートルームを全小中学校に整備します。支援員の配置も行います。



よこはたの考え方

不登校生徒児童の原因は様々です。家庭や学校と教育委員会との連携も必要です。校内サポートルームなど学校内での対策は必要です。またフリースクールなどの支援もさらに強化せねばと感じています。また保護者支援の実施も強化が必要と考えます。

エンディングプランサポート

「おひとりさま」対策の具現化が始まりました。超高齢化が進んでおひとり暮らしの高齢の方が多くなっています。頼れる身寄りがないなど不安は高くなっています。

自身の葬儀や納骨先などへの不安を解消するために、生前の葬儀予約、納骨予定（葬祭事業者との契約）の手続きを市が支援する仕組みを構築しました。

- ひとり暮らしで頼れる身寄りのない市内在住の高齢者（65歳以上）月収19万円以下、預貯金が230万円以下、固定資産税が500万円以下が要件となっています。

申請者と葬祭事業者で契約し、市はその写しをリビングウィル（延命措置に関する生前意思）を保管します。死亡の際には、契約葬祭事業者が葬儀・火葬・納骨を行い、市はその履行を確認するものです。



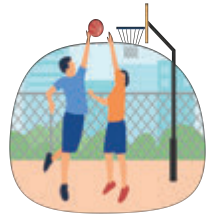
よこはたの考え方

ひとり暮らしの65歳以上の方は40%にも異なります。病院の同行、買い物同行、入院・施設入居時の保証人の問題などニーズは高くなっています。きめ細かいサービスを各局ばらばらではなく、パッケージとして提供すべきと考えます。

バスケットゴール増設プラン

神戸を本拠地としてサッカーではヴィッセル神戸、INAC神戸、ラグビーではコベルコ神戸スティーラーズ、野球ではオリックスバファローズ、バレーでは久光スプリングスが活動しています。そしてバスケットでは神戸ストークスが活動予定です。

- 神戸ストークスの本拠地の移転を機に、現在市内50カ所のバスケットゴールを100カ所にいたします。
- 各中学校区に1ゴールを目指します。
- 各区に1つ（3×3）コートの整備
2024年に20カ所、2026年までに30カ所



よこはたの考え方

新港では10,000人収容のアリーナが建設中です。大規模コンサートなど賑わいのポイントのなる場所です。神戸ストークスを身近に感じていただき、子ども達に夢を与えてもらいたい。また神戸でのバスケット振興の中心地とし、障がいを持った方々にも楽しんでもらいたいと考えます。

自殺防止対策の強化

神戸市の自殺死亡数は高止まりの状況です。相談件数も増加傾向にあります。自殺者の40%以上が過去に未遂歴があります。また未遂を繰り返した後に死亡した方の80%が2回以上手段を変えて自殺に至っています。

未遂後に相談や支援に至らなかったケースも考えられ未遂者支援が今回のポイントです。

- 救急医療機関と連携した自殺未遂者フォローアップ
入院中の自殺未遂者、ご家族の同意を得た方に、心理職が入院時、退院後も継続して支援する。
- 自殺予防にかかる相談体制の充実
専門職がこころの悩みの電話相談や対面相談を実施します

神戸市こころといのちの電話相談→078-371-1855

月曜日から金曜日：10:30から18:30

くらしとこころの相談会

第1,3水曜日がハローワーク対面で相談を受けます

よこはたの考え方

健康面、経済的、子育て、介護など様々なお悩みがあります。大事なことは一人で悩まないことです。友人家族に相談できれば良いが出来ないパターンも多くあります。ここは行政が寄り添うべきと考えます。さらに女性専用、LINE相談など窓口がさらに必要です。

中央区に関する予算についてもご報告いたします

北野地区のまちなみ保存

- 旧山口邸の取得。
- 風見鶏の館・旧ハンター邸の移築にむけての耐震診断。
- 異人館を核とした新しいエリアルートの検討。

ポートアイランドリボーンプロジェクト

- 施設の老朽化、住民の高齢化など課題の多い、ポートアイランドの将来像の検討。
- 賑わい施設の誘致や市遊休地をシェアキッチン導入する。

JR元町駅整備

- 東口に於いて国が創設した鉄道バリアフリー料金財源を活用して、令和9年度までには念願のエスカレーターが整備されます。
- 西口についてはいまだに整備案が出ていないので県庁再編に合わせて早急に行いたい。

JR神戸駅のリノベーション

- 湊川神社や中央図書館、体育館など文化施設や元町への動線を確保する。
- 2030年には駅地下駐輪タワーなど整備し、憩える公園を駅北に整備します。

HAT神戸の活性化

- 市営住宅集会所の利用促進。
- 資源回収ステーションの開設。
- HATで開催されるイベントに併せての人流調査、エリアを超えた回遊性の向上。

ふきあいバス

- 今まで、福祉敬老パスが機能していませんでした。今回では割引が市バス同様に行われます。
- 敬老パスは小児料金
 - 福祉パスは無料



編集・発行

こうべ未来市議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1
TEL 078-322-5844 FAX 078-322-6161

こどもがまんなかの神戸へ!! そして、めぐみ豊かな北区!!

当選後の1年間は、教育こども委員会と外郭団体に関する特別委員会に所属し、神戸市政の様々な課題について審議し、政策の提案をしてきました。こども視点で政策を考え、こどもたちがのびのびと過ごせる環境を作っていくために、様々な課題を解決し、政策提案をしています!また、北区の豊かな自然の中で、豊かに過ごせるまちを作っていくために『いつまでも住み続けたいまちづくりへ』をめざして新年度の予算審議に取り組みました。

✿これからも、市政へのご意見や、お困りごとなど、いつでも&どんなことでもご相談ください!



プロフィール

経歴

- 谷上幼稚園、谷上小学校、山田中学校、夢野台高校40回生、ノートルダム清心女子大学
- 神戸市立中学校教諭、不登校支援や情報教育指導員、大手前大学職員等
- 神戸みなとライオンズクラブ
- 北神戸軟式少年野球連盟顧問
- 菊水山登山会・親鸞会

令和6年度 神戸市予算(案)の審議をしました

伊藤めぐみが昨年9月に行った代表質疑において 「校内サポートルームの整備と人の配置」を提案した不登校対策について、 神戸市内の全小・中学校で整備される予算に反映されました!

2023年9月22日
代表質疑と答弁を
ご覧ください

令和6年度
予算実現!!

- 不登校児童生徒への支援 (5億4,693万円(うち5年度2月補正 8,365万円))
- 学びの多様化学校(不登校特例校)の設置準備 (R7年度開校予定)
- 全小・中学校における校内サポートルームの整備・支援員の配置
- くすのき教室(教育支援センター)の受入れ体制の拡充



※学びの多様化学校とは:
不登校児童生徒の実態に配慮して特別に編成された教育課程に基づく教育を行う学校



▲ 本会議場にて代表質疑

伊藤の質疑

不登校生は今の神戸市の現状でしたら、例えば保健室に行ったり、ほかの空き教室や空きスペースで「ここで過ごしてね」というような学校の状況に応じた対応がされていると思いますが、心身ともに疲れた時には、学校にほっとできる居場所があるということ、これを実行していただきたい。

学校内にサポートルームを整備して、そこにやはり人の配置をすることが大事だと思いますので、専任のサポートルームスタッフを配置するなどしていただきたいと思いますが、ご見解を伺います。

教育長の答弁

「校内の居場所づくりににつきましては、やはり自分の学級に入りづらい児童・生徒が校内において安心して過ごすことができるということで、私どもも校内サポートルームを整備をして、現在、教室以外の居場所づくりというものを進めております。中学校につきましては、今年(2023年)度中に全校での整備を目指してございまして、小学校につきましては現在、各校の状況の把握をしているところで、アンケート調査を行っております。このサポートルームの新設や拡充ということに当たりましては、場所の確保ということとともに、学習指導員や学生ボランティアの活用も含めた人的面での工夫、こういったことも必要でございまして、不登校児童・生徒へのきめ細やかな支援ができるように今後進めてまいりたいと考えております。」

伊藤の
見解

市内の不登校児童生徒数は年々増加傾向にあり、児童一人ひとりの状況と、発達段階に応じたケアができるように居場所とサポートする人材が必要です。学校が安心して居場所になるよう、これからも取り組みます!

教育こども委員会の審査にて [2024年2月16日]

第4期神戸市教育振興基本計画(素案)についての報告をうけて、「教職員の新規採用が増えているが、働きやすい職場であること、20代30代の教員が多いことから、結婚、妊娠などの際にも更衣室や休憩を取るスペースの環境整備を、計画的に取り組むべきではないか」と意見を述べました。今後、人材確保はどの業界でも重要なテーマですが、神戸市立の学校園を選んで就職した教職員の離職率を減らしていくために、校内の環境整備はまったなしと考え、予算審査でも、かさねて質疑しました。



▲ 教育こども委員会で審議

令和6年度

北区・子ども関連の予算(抜粋)



国の「こども家庭庁」の創設とこども大綱に基づき、子育て予算が増額されました

○北部小児初期急病センターを済生会兵庫県病院内に開設(800万円)(R6.4月開設予定)

神戸こども初期急病センター(中央区)等に加え、新たに済生会兵庫県病院内に開設する「北部小児初期急病センター(仮称)」の運営を支援し、北区の小児の休日・夜間の初期救急医療について充実を図ります。

○高校生等の通学定期券補助の大幅拡充《12億3,000万円》

現行：12,000円/月を超える費用の1/2を補助
新規：市内高校への通学を無償化(R6.9月拡充予定)

○児童館の利活用の推進《3億4,800万円》

- 全児童館の愛称が「こどもっとひろば」へ変更されます
- 乳幼児の子育て相談やプログラムの企画等を行う「子育てチーフアドバイザー」を配置
- トイレや授乳スペースの美装化等

○夏休み学童保育ニーズへの対応《3,000万円》

夏休み期間の学童保育の受入れを順次開始



○鈴蘭台駅周辺のリノベーション《38億4,840万円》

- 新北区文化センター、新北図書館、新すずらんだい児童館、新ユースステーション北の整備(R6~7年度工事、R8年度供用開始予定)
- 鈴蘭台駅北地区土地区画整理事業の実施(R4年度~用地買収・仮換地指定・道路等整備、R8年度末事業完了予定)



▲旧北区役所跡が新北区文化センターへ整備されます!

○神鉄沿線《1億2,000万円》

- 有馬温泉駅の再整備支援(R5年度設計、R6年度工事)
- 有馬口駅の再整備支援(R5年度設計、R7年度工事)
- 唐櫃台駅の駅周辺再整備の検討、駅舎等の再整備支援
- 西鈴蘭台駅の駅周辺再整備の検討

○神鉄シーパスイワンのサービス向上《1億9,659万円》

神鉄シーパスイワンplusの販売価格引下げ(6,000円→5,000円)による利用者負担の軽減

○地域コミュニティ交通の導入支援 ○唐櫃台地域コミュニティ交通「からとくるりんバス」も運行スタート!!

青葉台・柏尾台 地域コミュニティ交通

「さとやま」試験運行スタート!

いつから? ⇒2024年3月1日より約9か月間実施
※3月の1か月は無料

目的は? ⇒坂道が多い住宅地と駅や商業施設等をむすぶ

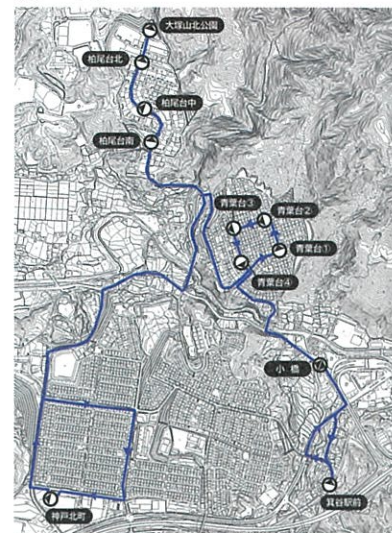
運賃は? ⇒大人(中学生以上)200円
小人(小学生) 100円
未就学児無料

※4月1日より敬老・福祉パスの優待運賃でご利用できます!

詳しくはHPをご覧ください



〈ルート〉



〈ダイヤ〉

| 停留所名 | 1便 | 2便 | 3便 | 4便 | 5便 | 6便 | 7便 | 8便 |
|--------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 神戸北町(発) | — | 9:50 | 11:05 | 12:20 | 14:05 | 15:20 | 16:35 | 17:37 |
| 柏尾台南 | 9:00 | 10:00 | 11:15 | 12:30 | 14:15 | 15:30 | 16:45 | 17:47 |
| 柏尾台中 | 9:01 | 10:01 | 11:16 | 12:31 | 14:16 | 15:31 | 16:46 | 17:48 |
| 柏尾台北 | 9:01 | 10:01 | 11:16 | 12:31 | 14:16 | 15:31 | 16:46 | 17:48 |
| 大塚山北公園 | 9:02 | 10:02 | 11:17 | 12:32 | 14:17 | 15:32 | 16:47 | 17:49 |
| 青葉台① | 9:06 | 10:06 | 11:21 | 12:36 | 14:21 | 15:36 | 16:51 | 17:53 |
| 青葉台② | 9:07 | 10:07 | 11:22 | 12:37 | 14:22 | 15:37 | 16:52 | 17:54 |
| 青葉台③ | 9:07 | 10:07 | 11:22 | 12:37 | 14:22 | 15:37 | 16:52 | 17:54 |
| 青葉台④ | 9:08 | 10:08 | 11:23 | 12:38 | 14:23 | 15:38 | 16:53 | 17:55 |
| 小橋(実谷駅前) | 9:11 | 10:11 | 11:26 | 12:41 | 14:26 | 15:41 | 16:56 | — |
| 実谷駅前(着) | 9:16 | 10:16 | 11:31 | 12:46 | 14:31 | 15:46 | 17:01 | — |
| 実谷駅前(発) | 9:20 | 10:20 | 11:35 | 12:50 | 14:35 | 15:50 | 17:05 | — |
| 小橋(青葉台・柏尾台行) | 9:25 | 10:25 | 11:40 | 12:55 | 14:40 | 15:55 | 17:12 | — |
| 青葉台① | 9:29 | 10:29 | 11:44 | 12:59 | 14:44 | 15:59 | 17:16 | — |
| 青葉台② | 9:30 | 10:30 | 11:45 | 13:00 | 14:43 | 16:00 | 17:17 | — |
| 青葉台③ | 9:30 | 10:30 | 11:45 | 13:00 | 14:43 | 16:00 | 17:17 | — |
| 青葉台④ | 9:31 | 10:31 | 11:46 | 13:01 | 14:44 | 16:01 | 17:18 | — |
| 柏尾台南 | 9:35 | 10:35 | 11:50 | 13:05 | 14:48 | 16:05 | 17:22 | — |
| 柏尾台中 | 9:36 | 10:36 | 11:51 | 13:06 | 14:49 | 16:06 | 17:23 | — |
| 柏尾台北 | 9:37 | 10:37 | 11:52 | 13:07 | 14:50 | 16:07 | 17:24 | — |
| 大塚山北公園 | 9:38 | 10:38 | 11:53 | 13:08 | 14:51 | 16:08 | 17:25 | — |
| 神戸北町(着) | 9:50 | 10:50 | 12:05 | 13:20 | 15:03 | 16:20 | 17:37 | — |

道路や公園の不具合を発見したら神戸市LINE公式アカウントからLINEで教えてください!

日々の役立つ情報も配信中です!

公園のブランコの鎖が外れている



道路が陥没していて、こけそうになった

QRコードをスキャンするとLINEの友だちに追加されます



次代に責任!

～愛されるまち神戸を「西区」から～

神戸市議員

西区

いつも地域に

かじ幸夫

市会報告

Vol.10
2024



事務所: 神戸市西区王塚台7丁目105-2
TEL&FAX 078(924)0151
E-mail kajiยุกio2019@gmail.com

編集・発行/こうべ未来市議員団

〒650-8570神戸市中央区加納町6-5-1 TEL 078 (322) 5844 FAX 078(322)6161

令和6年度神戸市当初予算について

2月15日、神戸市当局より「令和6年度神戸市各会計予算案並びに関連議案」が提示されて以降、こうべ未来市議員団として予算特別委員会への対応や、関係各局審査への対応など協議・確認しました。

予算審査 スケジュール

- ・2月21日・22日 会派代表質疑
- ・2月26日～3月6日 3つの分科会に分かれて局別審査
- ・3月11日 総括質疑
- ・3月13日 意見表明、意見決定
- ・3月25日 本会議にて議決



令和6年度神戸市当初予算の概要(ポイント)についてはこちら

こうべ未来市議員団 主な質疑テーマ

すべての局室について個別に審査される「分科会審査」については、会派のメンバーで担当を決めて対応し、それぞれの議員が会派方針のもと、市民目線を大切に質疑・提案しました。(一部抜粋)

1. 行政手続のスマート化 (よこはた議員)
2. 高校生等の通学定期券補助 (伊藤議員)
3. 教職員の人材不足 (やの議員)
4. 交通事故軽減に向けたカラー横断歩道の導入 (木戸議員)
5. ごみの減量化 (木戸議員)
6. 地域団体の高齢化に伴う対応 (川内議員)
7. 震災から30年を迎える神戸ならではの文化芸術面での発信 (諫山議員)
8. 障がい者向けグループホームの整備 (かじ)



1. プレフレイル対策

かじ幸夫 フレイルについて、健康と要介護の間の状態と定義され、早く気づいて栄養・運動などに取り組みれば、健康寿命を延ばすため最大限の効果が出るとされています。次年度予算に、生活機能の低下が見られる要支援者等を対象とした、フレイル改善のための通所型サービス実施箇所が14か所から39か所に大幅拡大するとされています。具体的に実施場所や内容について、どのように運営されるのか伺います。

若杉副局長 要支援1、2の方を対象に、栄養・運動などバランスよく取り入れた複合型プログラムを週1回実施し、これを6か月間提供する事業です。場所は、文化センターや地域福祉センターなど、生活圏域から近い場所で実施箇所数の拡充を予定しています。事業については、通所介護事業所や民間企業など運営事業者に担って頂き、プログラム内容としては、栄養・口腔の専門講話など考えています。

かじ幸夫 開催場所について、地域福祉センターとありました。基本的には事業者が選定するとのことですが、市内の各小学校区に設置されている地域福祉センターは、通所型サービスの開催場所にふさわしいと思っています。センターを活用されるよう選定事業者に提案・助言頂きたいと考えますがいかがでしょうか。

若杉副局長 実施場所について、事業者から提案頂くのが事業の枠組みですが、今後、公募説明会等のなかで、地域福祉センターを含めた高齢者が利用しやすい場所を選定頂きたい旨説明していきたい。



2. 障害福祉サービスにおける計画相談支援について

かじ幸夫 相談支援専門員について、障害福祉や障害者の権利という法的、制度的なこと、そして利用者の生活や社会参加に関すること、最終的にはそれら課題解決を図るマネジメントを含めた能力が求められています。一方で、介護におけるケアマネジャーに比べて、人材が少ないと伺っており、**高度な専門職という評価に見合った処遇改善で人材確保に努めて頂きたい**と考えますが現在の状況を伺います。



奥谷副局長 計画相談のための相談支援専門員が足りておらず、神戸市としては、人材確保、定着支援、そして特に少ない障害児支援への計画相談の補助金など創設しました。これら事業所に周知し活用頂くことを通じて、相談支援専門員の体制を強化していきたい。

かじ幸夫 ケアマネジャーと相談支援専門員の数に大きな乖離が出ています。各区の配置状況や、専門員1人当たりの対応数など把握し、相談支援専門員がどれぐらい必要なのか検証のうえ、さらなる人材の確保に努めて頂きたい。

3. グループホームの整備について

かじ幸夫 重度の障害のある方を多く受け入れる、日中サービス支援型グループホームの定員数が非常に不足しています。特に市東部においては、用地取得にかかる経費の負担が大きいこと、施設規模の面で一定の広さの用地が必要ということから、市有地を活用した整備を行うとあります。その整備スキームについて伺います。



森下局長 市営住宅等の跡地、公共施設の跡地、区画整理の事業地などが想定されますが、現在庁内で協議中であり早急に決めたいと思っています。今後、夏頃には場所を選定し、秋頃に公募、開設としては令和8年度中を目標としたいと考えています。

かじ幸夫 障害者の親なき後の対策として、**対象者が人として幸せに生きていくための住まいをどうするか**という課題に対して、市東部での整備に続き、さらに**全市的に拡充されるよう求める**とともに、その手法として、市有地を含めあらゆる既存の施設を有効活用する視点で整備を進めて頂きたい。

2024年
3月11日

予算特別委員会総括質疑 (一部抜粋)

質疑模様
動画配信



1. 令和6年度の人事委員会勧告を想定した対応について

かじ幸夫 神戸市職員の給与水準については、人事委員会において春闘結果を受けた民間事業所の賃金実態を正確に調査し、官民比較を受けて勧告されます。今期の春闘結果を受け引き上げ勧告が想定されますが、正規職員だけではなく、特に会計年度任用職員など非正規職員も含めた職員の給与改善に対する現時点での考えを伺います。

久元市長 本市としては、これまでも人事委員会勧告を尊重する立場を取っており、令和6年の勧告内容は、民間給与の

動向が反映されたものとなると思われますので、令和6年度の給与改定についても、引き続き人事委員会勧告を尊重し、国及び他都市の給与改定状況を勘案して対応していきたいと考えています。

かじ幸夫 特に会計年度任用職員など、**非正規職員の給与水準の改善に留意**頂きたいこと、加えて、神戸市の委託事業や指定管理事業についても、委託している事業者の労務状況を意識した対応を要望しておきます。

2. 神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会について

(1) 輸送に関して

かじ幸夫 令和6年5月に開催予定の「神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会」は、東アジア初の開催であり、約100の国と地域から、選手・関係者あわせて2,300人余りの参加が予定されています。パラスポーツの普及、発展、そして**障がいや多様性への理解を深める機会**であり非常に意義のある大会と捉えています。そのなかで、選手及び関係者の輸送について、特に車椅子利用者に関して、利用ニーズに応じた輸送力の確保として、総利用台数や個別の利用区間、乗車・降車時間を正確に把握したうえで対策が取られているのか伺います。

久元市長 車椅子選手の皆さんについて、対応する車両の確保状況として、総合運動公園周辺の交通調査、大型リフトバスやノンステップバスを備車しての実地検証など、必要な輸送車両の確保は終わっています。安全性、定時制、そしてそれぞれのニーズに合った対応が求められると考えており、選手・関係者が安心して競技に集中できるよう、しっかりと輸送体制を確保してまいります。

かじ幸夫 車椅子の方がバスを利用される場合、通常であれば乗務員が乗降補助して対応されますが、大会期間中については、選手・関係者が安全・安心に乗降頂けるよう、お手伝いできるスタッフが別途配置できないかと考えますがいかがでしょうか。

小原副市長 バス乗降場所における各国選手団の乗降サポート、また、総合運動公園駅前から競技会場、練習会場までの案内サポートを行う輸送サポートボランティアを配置する予定です。すでに座学研修を開始しており、実際のバス車両を使用した実地研修も予定しています。

かじ幸夫 輸送サポートボランティアの方を含め、選手・関係者の皆さんが安全・安心・快適に来場されるよう万全の準備をお願いします。指定管理事業についても、委託している事業者の労務状況を意識した対応を要望しておきます。

(2) PR、広報について

かじ幸夫 大会メイン会場は総合運動公園であり、神戸市営地下鉄として期間中の安全輸送はもとより、あらゆるニーズに応えるべく準備がされていることと思います。一方で、PR、広報という観点でさらに対応できることがあると感じます。例えば、ラッピング車両や駅構内の広告ジャック、車内広告やデジタルサイネージなどを通じ、さらなる大会の機運醸成に努めて頂きたいと考えますがいかがでしょうか。

城南交通局長 PRに関しては、カウントダウンボードの設置や、各駅のデジタルサイネージでのPR、車両設置のトレインビジョンでPR動画の放映など行ってきました。今後も、ポスター設置や車内広告スペース、車両へのボディステッカーをあしらった特別車両の運行など、交通局として持てる広告媒体をフルに活用し、大会開催に向けて一層の機運醸成を図っていきたくと考えています。

3. 多井畑西地区の都市型里山について

かじ幸夫 都市局においてアクションプランが策定されて、放置竹林対策や里山保全・活用の活動が進められています。森林・里山の整備については、都市局だけではなく関係各局が連携し積極的に成果を共有活用すべきと考えています。とりわけ環境局においては、昨年、北区山田町の里山が自然共生サイトに認定された生物多様性の回復を図るモデルになり、これを多井畑西地区にも横展開できるのではと期待しています。里山の再生について、黒田副市長をトップとする**各局横断プロジェクト**として強力に推進していくべきと考えますが見解を伺います。

黒田副市長 里山は、長年にわたって人が樹木を伐採、再生させてきた場所ですが、生活様式の変化によって人の手が入らなくなったことで荒廃が進んでいます。森林として持続しなくなることが危惧される状態です。多井畑西地区では、アクションプランを策定し、竹林整備などを行いながら持続可能な都市型里山づくりを目指しています。里山を持続させるため、森林の整備と木材などの資源活用という資源循環が重要です。この地域における各局の取り組みを私が俯瞰的に捉え、関連づけや目標設定など次の行動につなげていくことで、里山の持続と再生に取り組んでまいります。

4. 新規採用教員の育成について

かじ幸夫 令和4年度の常任委員会で、4月1日に採用辞令を受け取り、1週間ほどで現場配属、そして同時にクラス担任を担当するという慣例に対して、他の職種に比べてあまりにも酷ではないかと訴えました。その解消策として、採用予定者について採用前の3月頃から研修を行い、採用後の現場配属、クラス担任へつながる準備期間を確保できないか提案したところ、令和5年度の採用予定者から、対応可能な方について2月からの採用前研修が実施されることとなりました。研修受講者や学校現場などに**採用前研修**について伺ったところ、**現場着任に向けての心構えや授業づくりなど事前に学ぶことができた**として、とても好評だったと伺っていますが、教育委員会としてこの研修についてどのような効果や課題があると考えているのか、また、今後研修内容の拡充などの考えについて伺います。

長田教育長 採用前研修については、昨年度から実施し、今年度も現在研修中です。対象者の9割を超える約320人が参加し、遠方の居住に対応するべく動画配信によるオンデマンドでの受講にも対応しています。研修の手厚さ、参加者の規模で全国的にもあまり例を見ない充実した研修だと思っています。昨年度の受講教員からは、授業づくりの実践や教員に

なる心構え、また相談しやすい同期の仲間ができて、受講してよかったという声を多く頂いています。教育委員会としても、有用な研修と捉え、今後、現場研修を増やすなど、採用前研修のさらなる充実に努めることで、優秀な人材の確保と、若手教員の育成に取り組んでまいります。

かじ幸夫 さらに一歩進める提案として、採用前の「研修」ではなく、**2月1日採用あるいは3月1日採用とし、より早い段階で現場へ配属することができないか**と考えます。採用予定者には、さまざまな事情や状況があると察しますが採用予定者のなかで可能な方について、早期採用に取り組んでもらいたいと考えますが見解を伺います。

長田教育長 採用日の前倒しについては、可能であれば前倒し採用をしたいと考えています。来年度以降も全国的な教員不足が続くことが予想されるなか、前倒し採用について可能な限り積極的に対応していきたいと考えています。



かじ視点



働くことの対価は いくらが適正か

2024年民間春闘では大手企業を中心に、定期昇給を含む給与改定そして一時金について、大幅な増額改定がされています。失われた30年として実質賃金が上がらなかった状況を受けて、労使が協議してきた結果であると感じます。大手企業の流れを受けて、物価高騰と表裏一体ではありますが、適正価格に向けた価格転嫁による収益改善も背景としながら、**中小企業や地場産業においても給与水準が引き上げられることを期待**しています。予算特別委員会総括質疑でも取り上げましたが、特に**非正規職員の水準引き上げ**や、**神戸市が委託している事業に従事されている方**の給与水準について注視していく必要を感じています。例えば、**神戸市が直接発注する事業**について「安ければいい」という視点だけではなく、**そこで働く人(市民)の労働条件まで意識して事業を委託していくべき**と考えます。

教員不足は いつまで続くのか

慢性的な教員不足への対応として、神戸市では教員の確保にこれまで様々な対策を行ってきています。令和5年度、6年度ともに正規教員について積極的な採用を行ったほか、他都市の離職者を対象とした特別選考や、あるいはペーパーティーチャーなどを対象とした教員スタートプログラムなど、即応性のある取り組みについて評価しています。

予算特別委員会総括質疑では、新規採用教員の採用時期前倒しを提案しました。新規採用予定の**若手教員**について、2月や3月に採用し、**十分な研修に加え、早い段階で現場着任させること**で、しっかり準備したうえで新年度子どもたちを迎えることができるかと考えます。教員不足解消は道半ばと感じますが、新たに神戸市に採用された若い教員の離職を防ぎ、**笑顔で子どもたちに向き合える環境を整えること**を引き続き求めていきます。

神戸市会議員
(垂水区)

川内 きよなお

市会報告

ご相談はお気軽に

川内きよなお事務所
神戸市垂水区大町1-2-10
TEL: 080-6175-4877
E-mail: bucq906@hi-net.zaq.ne.jp

編集・発行 こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL: 078-322-5844 FAX: 078-322-6161

令和6年第1回定例市会2月議会（2/15～3/26）が閉会



2月15日に久元市長から令和6年度の神戸市予算（案）が提案され、それに基づいて様々な議論を展開して参りました。長引く物価高騰や気候変動による自然災害の増加、全国的な少子高齢化に伴う人口の自然減の加速、子育て支援対策、高齢者福祉、障がい者福祉、年々増加していく空家・空地対策など様々な問題課題の解消に向けて、本会議での代表質疑や予算特別委員会の局別審査において、日頃皆様から頂いていますご意見ご要望を意見反映してまいりました。神戸の未来のために、そして市民のより豊かな暮らしを実現することなどを強く要望して、令和6年度神戸市予算案を承認しました。

予算特別委員会

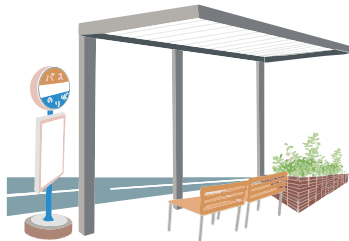
2月29日 第1分科会にて

3つの分科会に分かれて各局の集中審査が行われ、私は第1分科会に所属しました。交通局・地域協働局・建築住宅局・都市局に質問をしましたので、その一部をご紹介します。

交通局 今後の市バス事業のあり方について

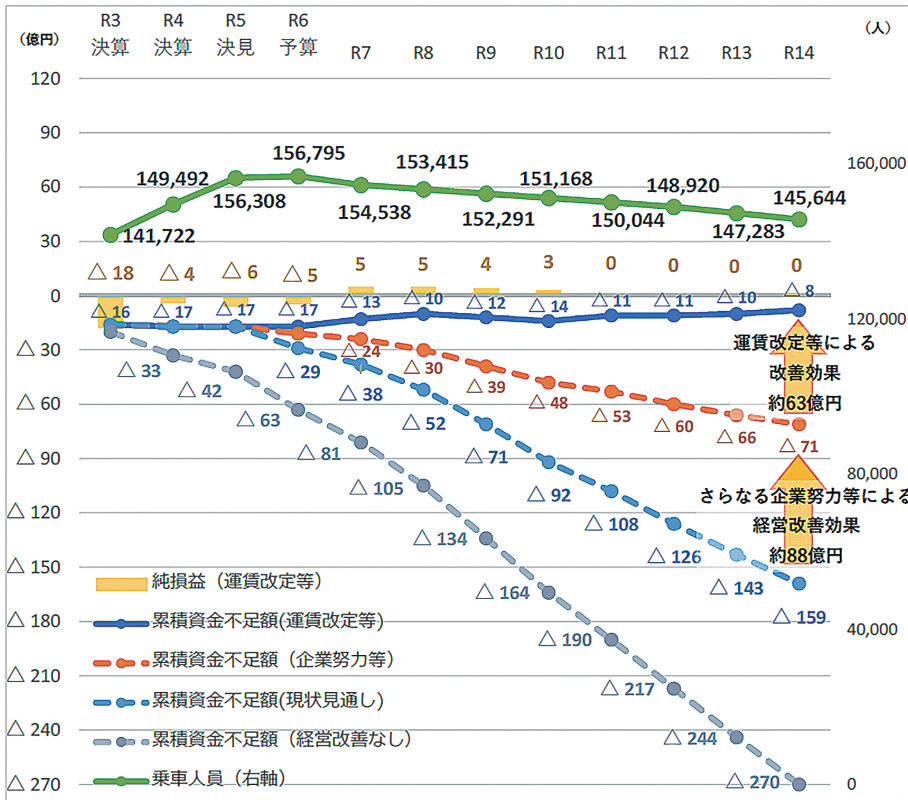
Q 川内議員 交通局より、公営事業存続に向けた短期的観点として市バスの運賃改定や各種割引制度見直し等が提案された。公共交通を取り巻く経営環境が急速に悪化したことに起因する危機的な財政状況のなか、公営交通の存続を最優先とする運賃改定等は仕方なく、理解できないものではない。

しかしながら、市バス事業会計の収支改善という観点だけではなく、バス停の上屋やベンチの設置、ダイヤ最適化などの環境改善や更なるサービスの拡充に努めるべきと考えるが見解を伺う。



A 交通局 公共交通を取り巻く経営環境が大変厳しい中、将来にわたって公共交通を維持し「市民の足」を守っていくため、令和6年度予算案として、運賃改定や各種サービスの見直しについてお示しさせていただいたところである。市バスが便利で身近な存在であることが大前提であり、利用のしやすさや、まちづくりの視点を持って経営を進めていくことは、委員ご指摘のとおりである。「バス停上屋」や「ベンチ」の設置については、バス待ち環境向上の観点からその重要性はますます高まっていくものと考えている。令和5年度からは、まちづくりの観点から、バスご利用の方以外であっても気軽にベンチや上屋をご利用いただけるよう、一般会計の予算もいただきながら、順次設置を進めてきているところである。

●さらなる企業努力・運賃改定等を踏まえた収支見通し



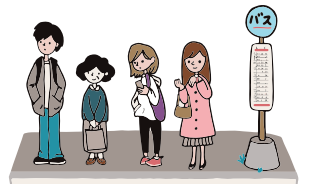
■さらなる企業努力等による経営改善の効果

| | |
|-------------|------|
| ▶企業努力 | 28億円 |
| ▶路線・ダイヤの適正化 | 20億円 |
| ▶基金投入 | 27億円 |
| ▶一般会計負担 | 13億円 |
| 計 | 88億円 |



■運賃改定等による改善効果

| | |
|-------------|------|
| ▶運賃改定 | 41億円 |
| ▶各種割引制度の見直し | 22億円 |
| 計 | 63億円 |



実施時期：令和6年10月1日予定

| 見直し前後の運賃 (普通区 定期は1ヵ月) | 見直し前 | 見直し後 |
|--------------------------|--------|---------|
| | 普通運賃 | 210円 |
| 通勤定期 | 8,820円 | 10,350円 |
| 通学定期 | 7,430円 | 7,430円 |
| 高齢者バス | 110円 | 120円 |

○高校生等通学定期券補助の拡充【12.3億円】
 ▶令和6年度（9月2学期～） ※通年実施の場合【20億円】
 子育て世帯の家計負担減と本市の多様な教育環境を維持していくため、神戸市在住の高校生等が市内高校等に通う場合の通学定期代を令和6年9月より無料化する。

| 通学先 | ～令和6年8月 | 令和6年9月～ |
|-----|---------|---------|
| 市内 | 現行通り | 全額補助 |
| 市外 | 現行通り | |

※現行：年額14万4千円を超える通学定期代の2分の1を補助

こども家庭局

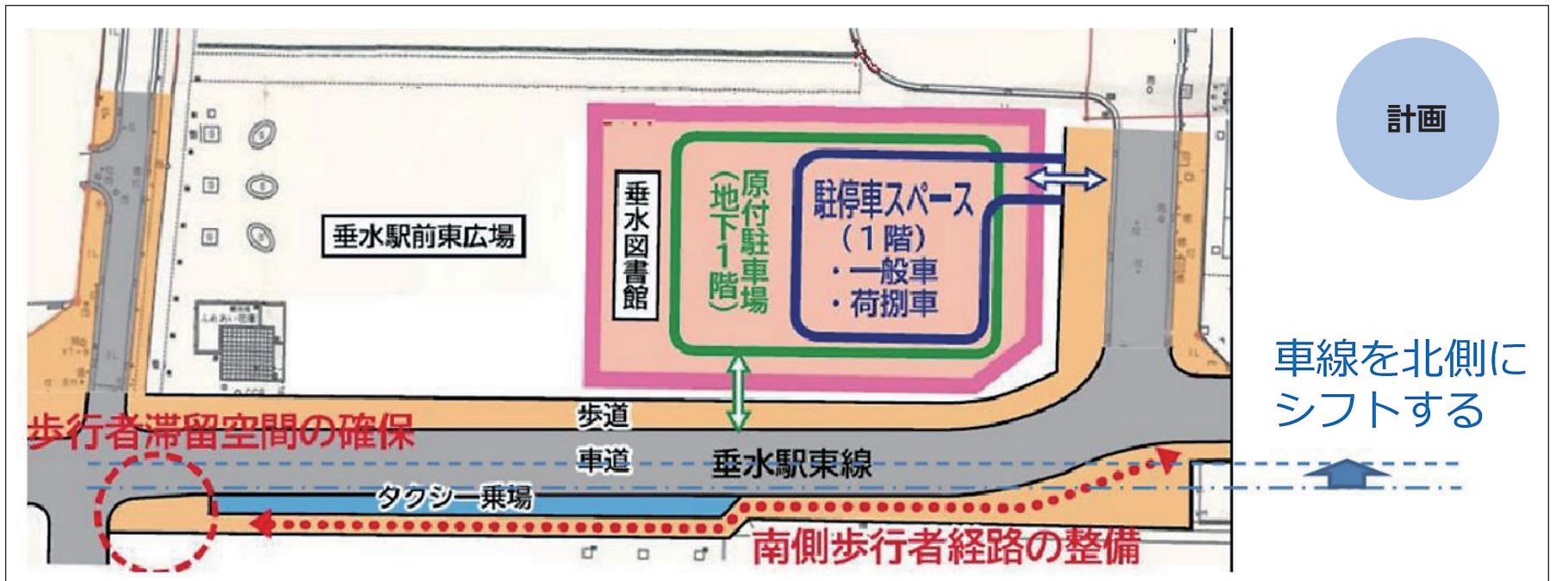
都市局 垂水駅東線の歩行者の安全確保について

Q 川内議員 垂水駅東口北側の交差点は、多くの人が信号待ちをするのに安全に溜まるスペースが不足し車道に人があふれている。また、東西道路の南側（山陽電車の高架沿い）には歩道がなく、東西へ向かう人は車道を歩いている。垂水駅東線の整備において歩行者の安全確保にも取り組むとのことであるが、滞留空間や歩道がどの程度確保できるのか、また、いつ整備できるのか伺いたい。



A 都市局 地元からも駅前交差点の滞留空間や歩行空間の整備について要望を頂いていることも踏まえて、山陽タクシー、山陽電鉄などの関係機関と連携しながら、タクシー乗り場の再整備と併せて、**現在歩道のない道路の南側に幅2メートルの歩行空間を新設する予定**。また、駅前交差点の滞留空間についても**現在の2メートル弱から幅約3.5メートルに拡幅**して歩行者の安全確保を図っていく。令和7年度中には完成させたい。

要望 川内議員 滞留空間、歩行空間においては安全対策も含めて万全な整備を要望しておく。



一般質問

3月26日(火) (1)神戸徳洲会病院について (2)学校と保護者・地域の関わり方について (3)保護者との連絡ツールアプリ(すぐる)について (4)神戸市と保護司会の関わりについて一般質問をしました。今回は質問の一部を紹介します。
※(1)の答弁、(2～4)の質疑と答弁については、次回の市会ニュースでご報告させていただきます。

神戸徳洲会病院について

Q 川内議員 垂水区内に産科・小児科病床を持つ病院がなかったことから、本市では、垂水養護学校・垂水体育館用地において、産科機能・小児を含む救急医療を担う中核的医療機関の募集を行い、選定委員会を経て神戸徳洲会病院に決定した。

神戸徳洲会病院の整備計画書では、新病院開設は令和7年2月となっているが、その後患者の死亡事故が相次ぎ、保健所より昨年8月に行政処分、今年2月に改善措置命令が出されており、この間、新病院の整備がどんどん遅れてしまっている。もちろん、神戸徳洲会病院の医療安全体制の立て直しが市民にとっても最優先事項だが、一方、垂水区の産科や小児科が無いといった地域課題の解決についても急ぐ必要があり、この点について本市としてどのように考えているのか見解を伺いたい。

また、報道等で色々出ているので、地域の方からも不安、心配する声が届いている。神戸徳洲会病院の体制が是正されたかどうかは、本市としてどのように判断していくのか。

既に、神戸徳洲会病院と本市の間では事業用定期借地の契約が結ばれ、令和5年4月から土地の賃貸借が始まっている。あってはならないことだが、今後も同じようなことが続く場合は、(契約も含めて) どうなるのか伺いたい。

明舞出張所の開設 ～明舞サービスコーナーの移転・機能拡充～

- 概要**
現在の明舞センターにおいては、さまざまな課題が生じているため、神戸市の証明発行窓口を神戸市域内に移転させ、マイナンバーカードの処理等が可能となるようなスペースを確保する事により市民サービスの向上を図る。
- 開設場所**
垂水区狩口台1丁目16-2 ビエラ明舞2階 (床面積：約85㎡)
- 対象地域**
垂水区狩口台1～7丁目、南多聞台1～8丁目、神陵台1～9丁目 (人口：約16,400人)
- 付加・拡充する業務**
 - ・マイナンバーカードの処理 (転居に伴う処理、パスワード設定)
 - ・相談窓口 (保険年金医療課業務のリモート相談、福祉相談の実施)
 - ・地域コミュニティ活動支援 (地域住民と学生の交流事業の実施、情報発信等)
- 職員体制**
所長、地域活性化担当係長 (新設) 以下5名
- 開設時期**
令和6年秋

<参考1>

明舞出張所・明舞サービスコーナー位置図

